

## 報道関係 各位

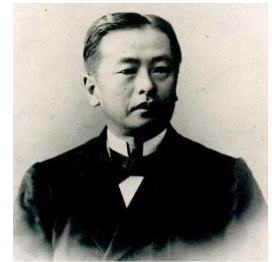
※お手数ですが、ご担当の方にお渡しください。

2013年7月31日

# 大学創立者出身地・鳥取で政策提言 明治大学生が“とっとり活性化プロジェクト”に挑戦 — 一計6日間の現地調査・取材を経て、成果報告 —

明治大学（東京都千代田区）は地域連携プログラムの一環として、8月初旬と下旬の計6日間、鳥取県（鳥取市鹿野町および佐治町）に学生12名を派遣します。学生たちは、「とっとり活性化プロジェクト」をテーマに、鳥取大学、鳥取環境大学の学生（3大学合計18名、5チーム）とともに、現地調査および現地でのフィールドワークを実施。さらに、地域住民・行政・関係団体の方々と熟議形式\*で課題を絞り込み、現地調査・取材を経て、最終日の30日（金）に鳥取市の地域の方々に現地調査・取材の成果を報告します。

鳥取県は、明治大学創立者の一人である岸本辰雄の出身地。2009年には明治大学・鳥取大学・鳥取県との間で連携協力協定を締結し、明治大学の資産であるマンガを軸にした事業の展開など、様々な取り組みを行っています。



岸本辰雄（鳥取藩出身）

## ■鳥取市での活動日程

### ◇事前調査

8月5日（月） 鳥取市内視察、関係者への取材、グループワーク

8月6日（火） 熟議（課題や問題点の洗い出し）

### ◇現地調査

8月27日（火） オリエンテーション、グループワーク

8月28日（水） 現地調査・取材

8月29日（木） 現地調査・取材

8月30日（金） 13時～ 中間成果発表

（会場：鹿野町総合支所、佐治町総合支所を予定）



地域住民へ取材をする明大生（昨年度の様子）

\* 熟議とは、多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら政策を形成していくこと。明治大学では2012年3月、文部科学省との共催による「地域と共生する大学づくりのための全国縦断熟議『熟議2012 in 明治大学』」を開催した。

### ◇本件お問い合わせ

明治大学 経営企画部広報課 担当：澤内

電話：03-3296-4082